

【目指せ! ダイバーシティ東北】東北地域における「LGBTツーリズム」普及と交流促進モデル事業

背景・目的

LGBTツーリズム市場は世界の旅行者の10%、消費額は15%を占め、伸び率も10%を超えるなど、経済効果の面でも注目される市場。
LGBT旅行者はLGBTフレンドリーな旅行先を求めており、SNS等を通じた情報発信力も高く、LGBTフレンドリーな地域をリピートする傾向。

➡ LGBT旅行者の受け入れ態勢を率先して整えることで、東北がLGBTフレンドリーな地域と認知され、多くのLGBT旅行者をはじめとする外国人交流人口拡大を図る。
(対象市場：世界全体のLGBTマーケット)

主な実施取組の内容

【取組① 「LGBTツーリズム」セミナーの開催、「Rainbow TOHOKU 推進委員会」設置】

東北6県主要都市でセミナーを実施。LGBTの基礎知識、LGBTツーリズムへの取組事例等を紹介。あわせて、事業への賛同者を組織化し、継続的な受入れ体制を構築。



【取組② Rainbow TOHOKU専用ホームページの設置】

英語、スペイン語、中文簡体・繁体に対応した専用ホームページで東北の魅力ある観光コンテンツ、イベント、賛同施設等を紹介。
(WEBページ <https://rainbowtohoku.com/>)

【取組③ モニターツアー(ファムトリップ)の実施および検証】

LGBTのインフルエンサー、旅行関連エージェント、海外関連メディア等を招聘。ツアー実施後、参加者による発信やツアー造成・販売を実施。



メディア掲載

インフルエンサーによる発信

ツアー造成・販売

【取組④ 旅行商品の造成・販売、イベントと連動したツアーの実施】

FIT型ツアーと、季節ごとに企画したイベント連動型や体験型の団体ツアーを造成し販売。



※その他、事業PRの一環として

- ・事業PRとして、LGBT関連イベント(国内・海外)への参加・協賛
- ・国際ゲイ・レズビアン旅行協会(IGLTA)への加盟





成果目標

実績

- ◆ イベント型・体験型団体旅行の送客人数: 80人
- ◆ イベント型・体験型団体旅行の延べ宿泊日数: 200人泊
- ◆ FIT型旅行における送客人数: 300人
- ◆ FIT型旅行における延べ宿泊者数: 600人泊

- ◆ イベント型・体験型団体旅行の送客人数: 6人
- ◆ イベント型・体験型団体旅行の延べ宿泊日数: 6人泊
- ◆ FIT型旅行における送客人数: 150人
- ◆ FIT型旅行における延べ宿泊者数: 383人泊

得られた成果

- セミナーを通じた東北地域の事業者とのコネクションなど、LGBTツーリズムの普及・展開の基盤が作られてきている。
- ファムトリップ参加者のSNSによる情報拡散や、**国際ゲイ・レズビアン旅行協会(IGLTA)への加盟等の各種プロモーションを通じて東北の認知度が向上し、新しい市場からの販路が拡大**してきている。(ブラジル、コロンビア、オーストラリア、ドイツ、アメリカ、カナダ、台湾、香港から送客実績)
- 一般旅行者の閑散期であっても、イベント連動型のツアーは高い満足度を確認。**LGBT市場の集客力は、宿泊施設の需要の平準化効果も期待できることを確認。**

今後に向けた課題・活動の見通し

- 東北地域におけるLGBTツーリズムの認知や受入体制整備の拡大に向け、地元事業者を中心にこれまでのノウハウを共有・継承し、事業の普及・展開を図る。
- 東北ならではのコンテンツを活かしたイベント企画などのツアーのバリエーションを増やすことにより、継続的な東北への誘客を図る。